

SSH 特別講演「石黒鎮雄博士に学ぶ研究の進め方」

日時 令和5年6月6日(火) 2・3限、4・5限（各クラス2時間）

場所 本校 桃陵館

講師 名古屋工業大学 物理工学科 材料機能分野 教授 大原 繁男 先生

参加生徒 一宮高校2年理系希望者212名

ノーベル文学賞を受賞した石黒一雄氏の父親であり、海洋学者の石黒鎮雄氏の著書を教材として、自然の事物・現象を科学的に捉え、探究する上で求められる資質・能力及び研究姿勢についての理解を深める、講演と実習の指導をいただきました。

本講演で学んだことを活かし、2年課題研究（個人研究）の計画、実施を行わせ、1年課題研究（個人研究）からの質的向上をねらうと同時に、3年課題研究（グループ研究）においてより主体的・協働的に取り組む態度の育成を目指します。



講演会の様子①



講演会の様子②